

事務事業名	資源ごみ回収事業	担当	市民生活部 環境課 ごみ減量係	
政策名	5 「環境づくり」～安全なまちアップ!～	施策名	3	循環型社会の構築
成果指標	名称	単位	4 年度実績	
	資源回収日数	日	192	
	報奨金及び売上還元金交付額	千円	6,718	
	負担金交付額	千円	17,266	
事業概要	・各自治会に、資源ごみ回収報奨金3円/kgと売上還元金1.5円/kgを、真岡地区のみ真岡資源回収事業協同組合に資源〔2〕回収業務を依頼し、運営経費から売却代金を差し引いた差額を負担金（赤字補填）として交付している。 ・交付対象品目：資源〔1〕（空き缶、ペットボトル）、資源〔2〕（新聞、雑誌・雑紙、段ボール、牛乳パック、古着・古布、生きピン）			
4 年度実績・成果・課題	電子情報機器等の普及など社会情勢の変化に伴い、資源となる紙媒体（新聞・雑誌等）の購入減少や新聞販売店による自主回収等により資源ステーションへの排出量が減少している。 そのため、地域への報奨金交付額が減少している。しかしながら、令和4年度に関しては、資源物の売却単価が高値に転換されたことから真岡市資源回収事業協同組合への負担金が減少した。 市場状況による、買取単価の変化で真岡市資源回収事業協同組合への負担金が変わってくるため、資源物の買取単価の状況を注視していく。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・引き続き、資源回収報奨金及び還元金を交付し、様々な媒体を利用し、ごみの減量化と同時に資源化を促進していく。 資源物（紙類）の買取単価の推移及び収集量の増減により、真岡市資源回収事業協同組合への負担金の増減がある。			